

4 月振り返って

新学期が始まって、もう少しで1か月です。2年生になり後輩もでき、対面式や部活動紹介などの場面で、1年生をあたたかく迎えるみなさんの姿を頼もしく思います。みなさん一人一人が描く先輩に近づいていると思います！！

授業はもちろん、部活動や委員会活動、そして、行事を通して、たくさんの経験を重ね、心も体も大きく成長してくれることを楽しみにしています！！

部活動紹介



「先輩になるとは」について、ロールプレイを通して考えました。

作文「2年生になって」

2年生になって、一人一人目標を立て、今の思いを作文に書きました。その中から一部を紹介します。

僕は、正直2年生になった実感がまだわかりません。でも、2年生になったということは、3年生になるための準備だと思っています。なので、立派な3年生になるために頑張りたいことが2つあります。

一つ目は勉強です。1年生のときは、自ら勉強しようとせず、後回しにしていた。だから、2年生では後回しにしないで自分から進んで勉強していきたいです。

二つ目は、部活動です。僕が部活動にこれから参加できるのは一年ちょっとしかありません。なので、僕は3年生になって部活動を引退するときに良かったと思えるように真剣に取り組みたいです。最後に、3年生にどんどん近づいています。2年生のうちに、もっといろいろなことを経験し、成長していきたいです。



先輩になるには、1年生の見本になっていかななくてはならないからすごく大変だと思う。

2年生になったという実感はまだないけれど、1年生が部活や委員会に入ってきて教えなくてはならず、準備が必要だと思った。一つ目は1年生が部活に入ってきたら、真剣に向き合っていきたいと思った。わからないことがあったら、聞いてもらえるような先輩になれたらいいなと思った。

勉強も1年生のときより力を入れて成績を伸ばしていきたい。部活は大会とかで良い成績が残せるように努力していきたい。

今まで先輩に支えられてきたことも一人でやらないといけなくなったり、後輩に教えなくてはならないと思うけれど、先輩に教えてもらったことをしっかりと後輩の人たちに教えていけるように頑張ろうと思った。

入学式の日、1年生が体育館に入場してきたとき、一年前の自分を思い出しました。一年前、僕が入学したときの気持ちは、楽しみだのと、ワクワクする気持ちと、今から何をやるのだろうと、不安がありました。そして、今の1年生も一年前の僕と同じ気持ちなんだろうなと思いました。そして、僕が1年生のときは、2年生・3年生の先輩方がいろいろなことを優しく丁寧に教えてくれたり、ときには助けてくれました。そのとき、僕は後輩に優しく接することができるようになりたいと思いました。そして、後輩を引っ張ることができる人になりたいと思いました。

1年生から3年生までが年の差に関係なく、楽しく過ごせるようになれば良いと思いました。

僕は2年生になったという実感が始業式ではあまりなかった。でも入学式、対面式と新生ととの交流が増え、やっと自分にも後輩ができたという先輩の自覚が出てきた。

1年生と関わる中で大切なことがあると思った。まず、一つ目は、丁寧にわかりやすく話すということだ。例えば部活動紹介でもハキハキと話し、言葉選びに気をつけないければその部活動がどういうものなのかが伝わらないからだ。二つ目は、声の大きさも大切であることがわかった。ただハキハキと話していてもあまりに大きい声で話すと1年生が気まずくなってしまおうと思うからだ。だから、僕は話すとき、この二つの事を大切にして、その場を明るく楽しくし、1年生が楽しめる場を作れるような先輩になりたいと思う。



私は2年生になって頑張りたいことが三つあります。一つ目は勉強です。1年生の頃できなかったことを2年生になってできるようにすることです。1年生の頃は勉強ができず、遅れてしまい復習もあまりできなかったので2年生では復習をして、追いつけるようにしたいです。二つ目は人間関係です。学年が上がると人との関わりが難しくなってくるなと思いました。特に、友達との関わりが難しくなることもあると思うので、今までよりも友達の事を知って仲良くしていきたいです。三つ目は、2年生になり、後輩もできたので後輩のお手本になり、先輩としての行動をしたいです。そして、後輩よりも知っていることも多いはずなので、後輩が困っていたらすぐに助けられる先輩でありたいです。

